

## 2 バスケットボール 総評

令和8年度第61回県高等学校総合体育大会バスケットボール競技は、5月6・9・10・15・16・17日の6日間、高崎市浜川体育館をメイン会場として行われた。男子55チーム（846人）、女子42チーム（549人）、合計97チーム（1395人）が参加し、男女ともにシード校が敗れるゲームもあり、実力伯仲の激戦が繰り広げられた。

### <男子>

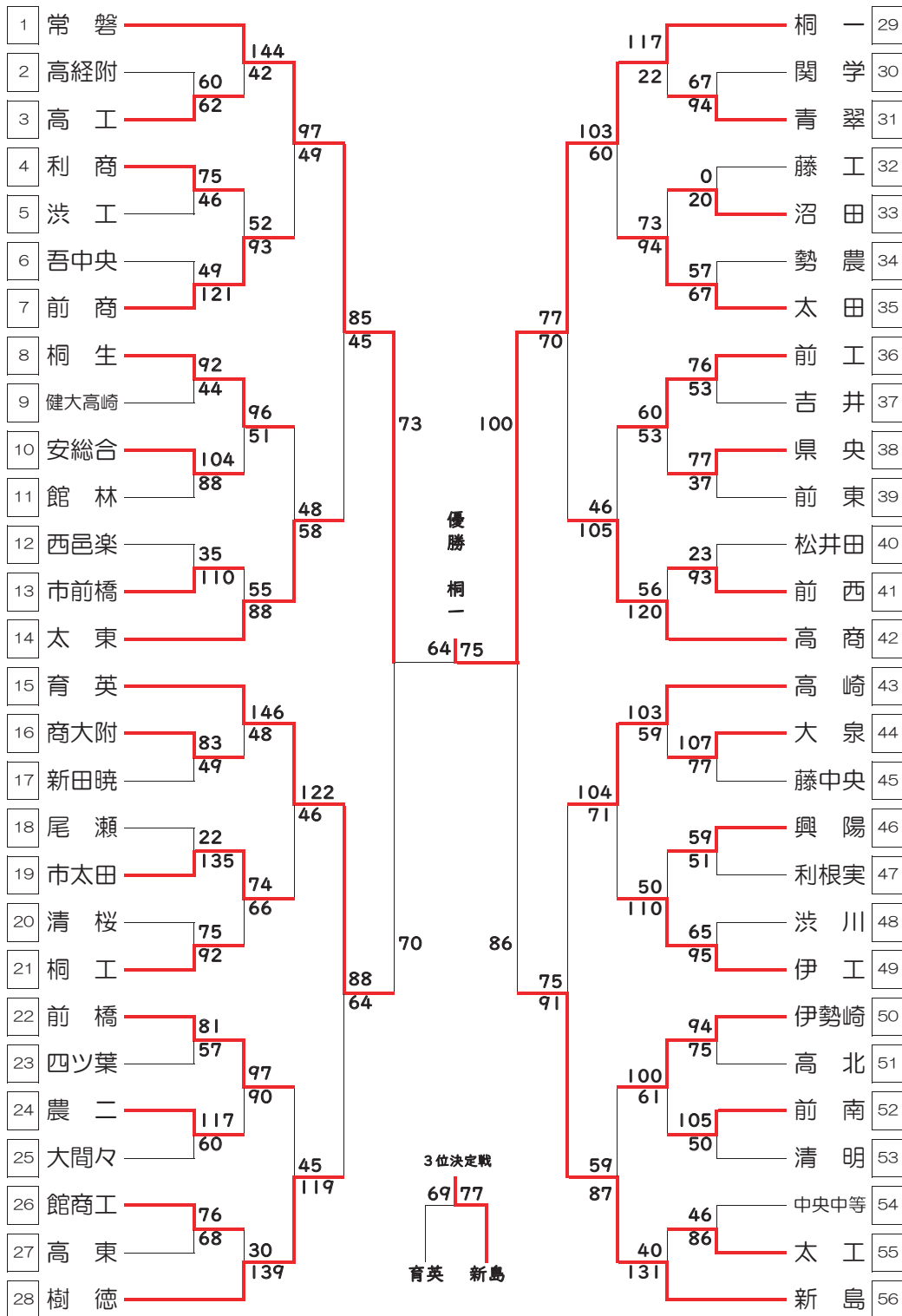
新人戦でベスト4の常磐・新島・桐一、ベスト8から勝ち上がった育英が準決勝進出を果たした。準決勝、常磐対育英の戦いは、一進一退の攻防の末、4Qで優勢に立った常磐が勝利した。新島対桐一の戦いは、堅実に試合を進めた桐一が決勝に駒を進めた。決勝戦、常磐対桐一の戦いは、激しい守備と展開の速いバスケットで得点を狙う常磐と、3ポイントシュートとペイントエリアを中心に攻める桐一という様相となった。4Qで常磐が同点に追いつくも、桐一は連続3ポイントシュートで流れを一気に引き込み、75-64で勝利し、14年ぶり2回目の優勝を飾った。

### <女子>

新人戦でベスト4の市前橋・高女・桐商、ベスト8から勝ち上がった新島が準決勝進出を果たした。準決勝、市前橋対新島の試合は、終始リードを広げ、後半に突き放した市前橋が新島に勝利した。桐商対高女の試合は、前半に12点をリードした桐商が、後半も持ち味の機動力を發揮し、点差を広げて決勝へ駒を進めた。市前橋対桐商の決勝戦は、1Qを優位に進めた市前橋が試合を通じてリードを広げた。後半、桐商のゾーンディフェンスに苦しむ場面もあったが、終始徹底した守備で桐商の攻撃を封じ込め、76-49で勝利した市前橋が4年ぶり19回目の優勝を飾った。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技会  
兼令和8年度関東高等学校バスケットボール選手権大会群馬県予選会

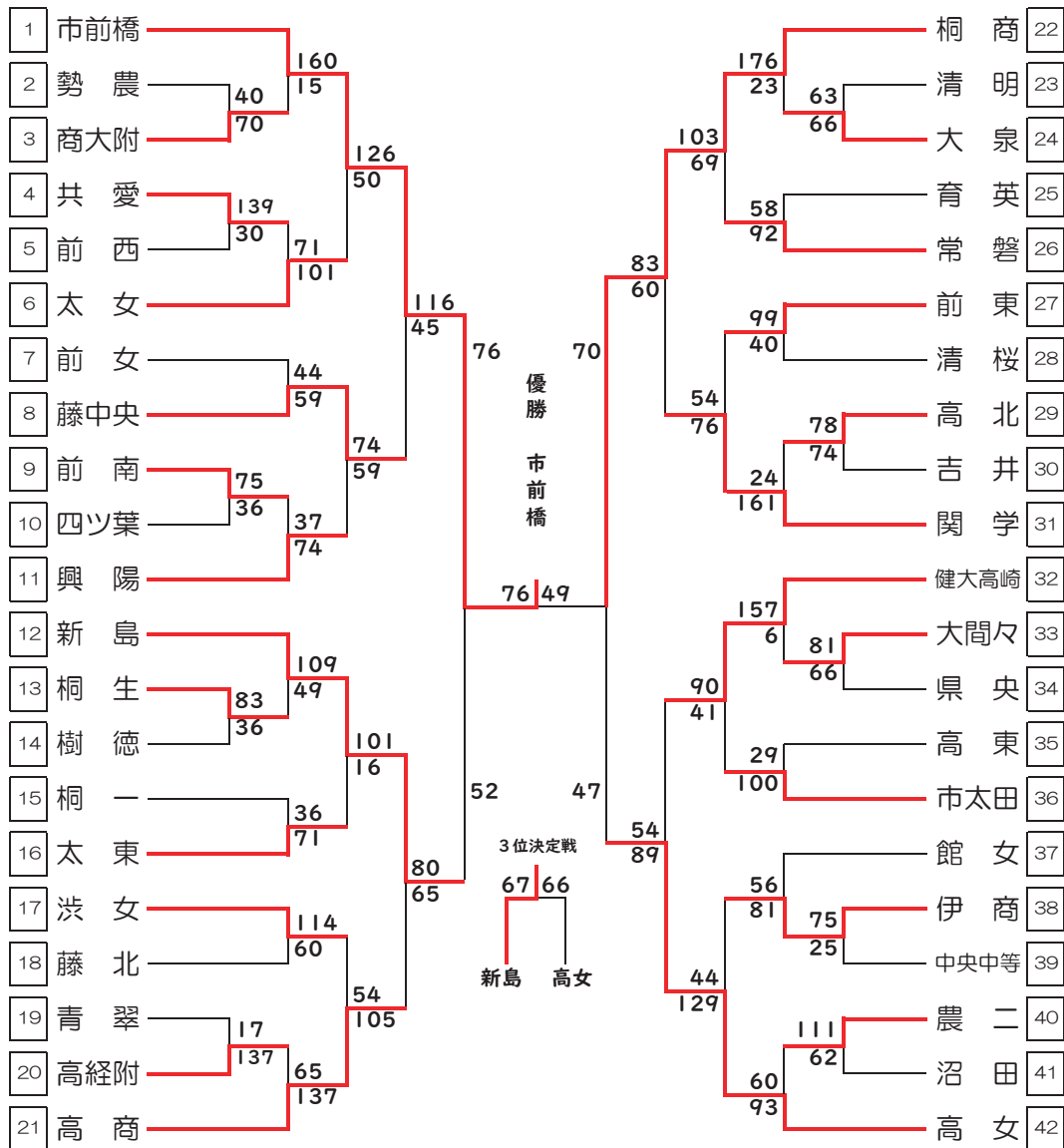
男子



桐生第一高校 14年ぶり2度目の優勝  
桐生第一高校 常磐高校 関東大会進出

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技会  
兼令和8年度関東高等学校バスケットボール選手権大会群馬県予選会

女子



市立前橋高校 4年ぶり19度目の優勝  
市立前橋高校 桐生商業高校 関東大会進出